

発生頻度の高い津波浸水予測図

〈多度津町〉



図面番号 7 /40



【南海トラフの発生頻度の高い津波】

最大クラスに比べ、規模は小さいものの、一定の頻度（数十年から百数十年に一度程度）で発生する津波を推計したもので、南海トラフで次に発生する津波を示したものではありません。

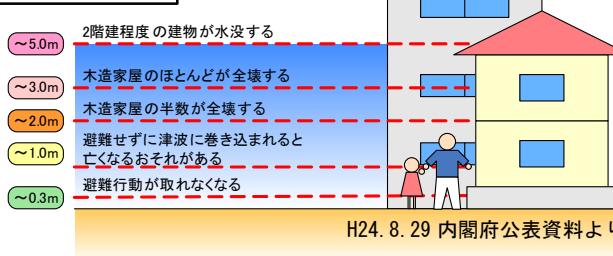
発生頻度の高い津波によって浸水すると想定される区域を、浸水深（浸水する深さ）ごとに示しています

- 地震発生時は、どのような規模の地震なのか分かりません。南海トラフの「最大クラスの津波」の浸水予測をご覧のうえ、避難対策を行いましょう。
- 実際は、この浸水区域どおりになるとは限りません。油断せず、揺れがおさまったら、すぐに避難を開始しましょう。
- 避難先や避難経路をあらかじめ決めておきましょう。

浸水区域の説明



浸水深の目安



※津波は自然現象であり、不確実性を伴い、また、現在の科学では限界があることなどから、この図以上の津波が来ることもあります。

※本シミュレーションは地震による地盤沈降を考慮し(液状化沈下は考慮しない)、津波が堤防等を乗り越えると破壊するものと仮定しています。

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである(承認番号 平成24情復、第930号)」

